



地域情報を発信中！



令和7年度より市内全域で「新コミュ」本稼働！

新たな地域コミュニティ

推進大会

令和7年3月15日(土) 13:30~16:00

アグリセンター大宮 ホール
(京丹後市大宮町口大野228番地の1)

(間人漁港) 丹後町間人

【第1部】 基調講演 「これからの地域活動のコツ～AAR^{*}のススメ～」

福知山公立大学地域経営学部 准教授 杉岡 秀紀 氏

同志社大学大学院総合政策科学研究科博士前期課程修了。まちづくりNPOきゅうたなべ倶楽部代表、内閣官房行政改革推進本部事務局参事官付、京都府立大学公共政策学部講師を経て、2016年から現職。公職に総務省主権者教育アドバイザー、京丹後市まちづくり委員会委員長、京丹後市総合計画審議会副会長など。【研究テーマ】公共政策(地域政策)、地方自治論、地域公共人材論、大学まちづくり等

※【AAR】…OECDのEducation2030プロジェクトで提唱されているAnticipation(見通し)、Action(行動)、Reflection(振り返り)のステージを繰り返す学習プロセスのこと。



【第2部】 活動事例発表 ～新たな地域コミュニティ推進に向けた取組み～

事例① 「チャレンジする地域マネージャー」

新コミュ組織の事務局を担う地域マネージャー。若者や女性が着任する地域も増えています。地域マネージャーが柔軟で前向きな発想で地域活動に新しい風を吹かしている事例を紹介します。

事例② 「間人ファンづくりプロジェクト」

間人区では、区民、婦人会、PTA、高校や大学などを巻き込みながら特産品など魅力づくりに取り組んでいます。地域版ふるさと納税を活用したTシャツプロジェクトなど夢の実現に向けて挑戦されている事例を紹介します。

【主催】 京丹後市・京丹後市区長連絡協議会

【問合せ】 京丹後市 地域コミュニティ推進課 TEL0772-69-1050

申込
不要

参加費
無料

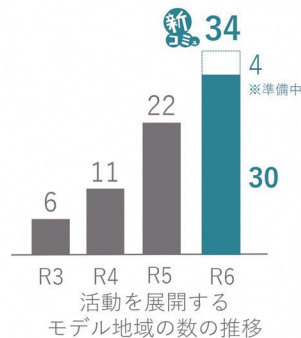
あなたの地域でも「新コミュ」が始まっています！

34の新コミュ

京丹後市では令和3年度から「新たな地域コミュニティ＝新コミュ」の推進を開始しました。各地域で検討が進み、現在、全市域で30の「新コミュ」が活動を展開し、4の地域が令和7年度の活動開始に向けた準備に取り組んでいます。



新たな地域コミュニティ
推進大会(令和5年度)



若者や女性も活躍

人口減少や高齢化が進む中、地域の暮らしを守り活力を生み出すために、多様な人材が参画して活動する地域コミュニティの必要性が全国的に高まっています。本市の「新コミュ」では、事務局を担う地域マネージャーを中心に、若者や女性、移住者などが活躍し始めています。



地域マネージャー
定例会



総務省公式youtube
地域コミュニティを支える
地域運営組織って何？

地域課題の解決に向けた活動が活発化しています！

多分野の課題を解決

地域防災、高齢者の見守り、買い物など生活支援、健康づくり、子どもや子育て世代の居場所づくり、移住促進など、様々な分野の課題解決に向けた活動が行われています。



防災ワークショップ（鳥取校区）



ぎょそん戦隊ビフィーズ祭(湊地域)



コミュニティビジネス推進(久美浜二区)



野間の保健室（野間地域）



しおかぜルーム(久美浜一区)



移住体験ツアー（佐濃地域）



古代米継承プロジェクト(吉野校区)



ファンづくりプロジェクト(間人区)

【新たな地域コミュニティ】人口減少や高齢化により行政区の機能低下が危惧され、このままでは地域が立ち行かなくなるのではないかと危機感を抱く中、京丹後市では、地域が行政区を越えた旧村や地区公民館など広域の範囲で「新たな地域コミュニティ」を形成し、若者や女性など多彩な人材の参画を促進しながら、主体的に行う課題解決や協同労働（労働者協同組合の設立）、地域版ふるさと納税などの取り組みを支援しています。